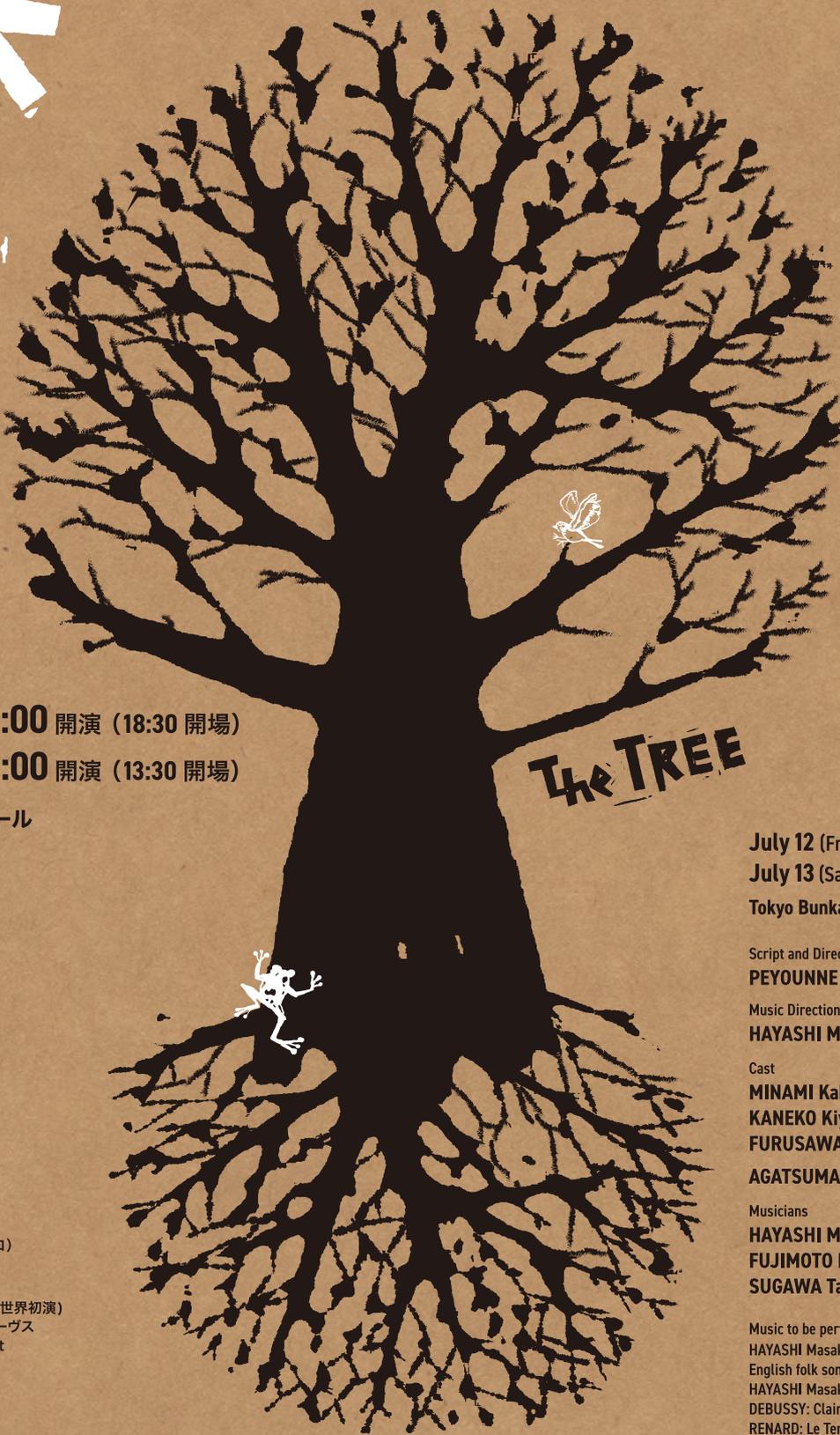


成長段階に合わせた題材を取り上げ、クラシック音楽と他ジャンルがコラボレーションしたオリジナルの舞台作品を、一流アーティストを起用して小学生と中学・高校生に向け、企画・制作するプログラムです。
幼少期に音楽ワークショップや子供向けコンサートを経験した子供達が小学生、中・高校生へと成長するに伴い、次のステップとして「舞台芸術」による「初めての劇場体験」のプログラムをお届けします。また、学校でのアウトリーチの実施や対象年齢を絞った招待枠を設定することで、幅広い児童・生徒が生舞台に触れられる機会を創出していきます。

木のこゝろ



わたしはここにいる
たとえあなたもわたしをきろうとしても

1本の大きな木と、虫、動物、人間たち。生きるものの声。
語りや会話、踊り、そして音楽とのコラボレーションで浮かび上がる共生の物語

2024年(令和6年)

7月12日(金) 19:00 開演 (18:30 開場)

7月13日(土) 14:00 開演 (13:30 開場)

東京文化会館 小ホール

脚本・演出
ペヤンヌマキ音楽監督・作編曲
林 正樹出演
南 果歩
金子清文
古澤裕介
我妻恵美子 (舞踏)演奏
林 正樹 (ピアノ)
藤本一馬 (ギター)
須川崇志 (コントラバス・チェロ)曲目
林 正樹: 木のこと The TREE (世界初演)
イングランド民謡: グリーンスリーブス
林 正樹: Spirit of the Forest
ドビュッシー: 月の光
ルナール: さくらんぼの実る頃

The TREE

July 12 (Fri) 19:00 (Open 18:30) 2024

July 13 (Sat) 14:00 (Open 13:30) 2024

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

Script and Direction
PEYOUNNE MakiMusic Direction, Composition, and Arrangement
HAYASHI MasakiCast
MINAMI Kaho
KANEKO Kiyobumi
FURUSAWA Yusuke
AGATSUMA Emiko (Butoh Dance)Musicians
HAYASHI Masaki (Piano)
FUJIMOTO Kazuma (Guitar)
SUGAWA Takashi (Double bass and Cello)Music to be performed
HAYASHI Masaki: Kino koto—The TREE (World Premiere)
English folk song: Greensleeves
HAYASHI Masaki: Spirit of the Forest
DEBUSSY: Claire de lune
RENARD: Le Temps des cerises
and more

発売日: 3月9日(土)

S席 3,300円 A席 2,200円 小中学生(全席共通) 1,100円

チケットのお申込み

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp

チケットぴあ t.pia.jp

イープラス eplus.jp/t-bunka/

ローソンチケット l-tike.com

On Sale Date: Sat, Mar 9, 2024

S 3,300yen A 2,200yen

Elementary/Middle School Students 1,100yen

(The price applies to all seat categories.)

BOX Office: t-bunka.jp

Tokyo Bunka Kaikan Box Office (Available in English)

※小中学生の方は、公演当日に年齢が確認できるものをお持ちください。

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス(要予約・有料・定員あり・7/5(金)17時締切)があります。

イベント託児・マザーズ: 0120-788-222

公演詳細 ▶



木のこゝろ

The TREE

あらすじ

1本の大きな木。ある女の子が生まれた時に植えられた木。

女の子と共に木も成長し、やがて彼女が年老いて亡くなっても木は次の代、そのまた次の代でも生き続ける。

人間とは別の時間を生きていく木。

木はずっと同じ場所で動くことなく、人間をその土地の歴史を、見続ける。

道を作るために木を切り倒そうとする者が現れる、戦争を始める者が現れる、自らが作った物で自ら滅びる人間たち。そしてまた再生…そこに生きる人々の声、生活、人生。木の周りに集まってくる虫や鳥や動物たちの声、生命。

悠久の時を生きる木から見た世界。



ペヤンヌマキ (脚本・演出)

PEYOUNNE Maki, Script and Direction

劇作家・演出家 / 演劇ユニット「プス会*」主宰。早稲田大学卒業後 2010年、自身のユニットを立ち上げ、「自分ごと」を起点に現代を生きる女性たちに焦点を当てた作品を発表してきた。

2014年『男たらし』、2015年『お母さんが一緒』が岸田國士戯曲賞最終候補作品に選出。近年は地域の問題を「自分ごと」とし、ドキュメンタリー映画『映画 〇月〇日、区長になる女。』を監督(2024年公開)。外部舞台作品として『虫めづる姫君』(2022年、台本参加) asatte produce『ピエタ』(2023年、脚本・演出)等。



林 正樹 (音楽監督・作編曲・ピアノ)

HAYASHI Masaki; Music Direction, Composition, Arrangement, and Piano

ピアニスト、作曲家。自作曲を中心とするソロでの演奏や、「林正樹グループ」「間を奏でる」などの自己プロジェクトの他、小野リサ、菊地成孔、渡辺貞夫など様々な音楽家とアコースティックな演奏活動を行なっている。三宅純、椎名林檎をはじめ多岐に渡るアーティストのスタジオワークにも数多く参加。2021年公開の映画『すばらしき世界』の音楽を担当し、第76回毎日映画コンクール音楽賞を受賞。



南 果歩 (俳優)

MINAMI Kaho, Actor

兵庫県尼崎市出身。

映画『伽椰子のために』のヒロイン役でデビュー。以降、ドラマ、映画、舞台、執筆活動など幅広く活躍。Apple TV+『PACHINKO』ではメインキャストとして出演し、ベストアンサンブルキャスト賞を受賞。韓国映画『そばの花咲く頃』での主演が決まっている。



金子清文 (俳優)

KANEKO Kiyobumi, Actor

1965年7月4日、東京都生まれ。プス会*はじめ発見の会、大人計画、毛皮族、庭劇団ベニノ等、数多くの舞台に出演。また『深夜食堂』シリーズレギュラー出演、主演作『TOCKA (タスカ)』など映画、ドラマにも多数出演している。



古澤裕介 (俳優)

FURUSAWA Yusuke, Actor

1976年1月30日生まれ。《近年の出演作》NETFLIX『浅草キッド』(劇団ひとり監督)、FOD『僕の手を売ります』(富永昌敬監督)、(舞台) PARCO 劇場『母に欲す』(三浦大輔作・演出)、プス会*『The VOICE』(ペヤンヌマキ構成・演出)ほか、多岐に渡る活動中。



我妻恵美子 (振付・舞踏)

AGATSUMA Emiko, Choreographer and Butoh Dance



藤本一馬 (ギター)

FUJIMOTO Kazuma, Guitar



須川崇志 (コントラバス・チェロ)

SUGAWA Takashi, Double bass and Cello

美術：松生結子
衣裳：西原梨恵
照明：倉本泰史
音響：末廣友紀 (東京文化会館)
舞台監督：山田ゆか (ゼ・スタッフ)
演出助手：伊奈山明子



- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分

シアター・デビュー・プログラム Young Theater-Goers Program

成長段階に合わせた題材を取り上げ、クラシック音楽と他ジャンルがコラボレーションしたオリジナルの舞台作品を、一流アーティストを起用して小学生と中学・高校生に向け、企画・制作するプログラムです。幼少期に音楽ワークショップや子供向けコンサートを体験した子供達から小学生、中・高校生へと成長するに伴い、次のステップとして「舞台芸術」による「初めての劇場体験」のプログラムをお届けします。また、学校でのアウトリーチの実施や対象年齢を絞った招待枠を設定することで、幅広い児童・生徒が生きていく舞台に触れられる機会を創出していきます。

お知らせ

「東京文化会館へご来場される皆さまへのお知らせとお願い」をお読みの上、ご来場くださいますようお願いいたします。

t-bunka.jp/info/5673/

